

海上保安大学校教官公募

1. 職名及び員数
准教授、講師または助教 1名
2. 専門分野
機械設計・機械要素関連分野とし、当校で研究活動可能な分野
3. 授業担当科目
機械システム、機械設計、製図などのほかこれらに関する実験及び実習など
4. 応募資格及び条件
 - (1) 博士の学位を有する者
 - (2) 実習・実験に十分な指導が行える者
 - (3) 海上保安大学校の特殊性を理解し、教育と研究に熱意を持ってあたることができる者。また、海上保安にかかる鑑定・事故解析依頼や、当校における校務等にも積極的に取り組む意欲・能力のある者次のいずれかに該当する方は、応募資格がありません。
 - (1) 日本国籍を有しない者
 - (2) 国家公務員法(昭和22年法律第120号)第38条の規定により国家公務員になることが出来ない者
 - ・ 成年被後見人又は被保佐人
 - ・ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又は執行を受けることがなくなるまでの者
 - ・ 懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
 - ・ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者
5. 応募期限
平成30年5月1日(火) 提出書類必着
6. 採用時期
平成30年10月1日付(予定)

7. 待 遇

- (1) 国家公務員教育職（一）の俸給表適用
- (2) 期末勤勉手当（6月、12月）諸手当、通勤手当等支給
- (3) 休暇（年次、特別、病気、介護）、育児休業の取得
- (4) 国家公務員宿舎の貸与、共済組合への加入など
- (5) 勤務形態 原則平日午前8時30分～午後5時15分（カリキュラムにより変更有）

8. 提出書類

- (1) 履歴書（写真貼付）
- (2) 学位記の写し
- (3) 研究業績リスト（著書、学術論文、その他に分類して記載）
- (4) 主要論文等の別刷及びそれらの日本語要旨（3編以内、コピー可）
- (5) 現在までの研究概要（A4用紙1枚程度、自由形式）
- (6) 本大学校での教育・研究等に対する抱負（A4用紙1枚程度、自由形式）
- (7) 推薦書1通、または自薦の場合、応募者について照会できる方の氏名及び連絡先

9. 選考方法

書類審査及び面接の2段階審査

10. 送付先

〒737-8512

広島県呉市若葉町5番1号

海上保安大学校 教務部長 東明彦 あて

封書に「教官公募」と朱書きして書留にて送付して下さい。

応募書類は原則として返却いたしません。

なお、応募書類は本選考以外に使用しません。

11. 問合せ先

海上保安大学校 教務部教務課 計画係長 陣内 嘉浩

電話：0823-21-4961（代） 内線 253

FAX：0823-20-0087

電子メール：kyomuka@jcga.ac.jp

(参考)

本大学校は、海上保安庁の幹部職員として海上保安業務を遂行するために必要な学術及び技能を教授し、併せて心身の鍛錬を図ることを目的として設置された、文部科学省の大学設置基準に準拠した海上保安庁の4年制教育機関です。学生には海上保安庁職員(国家公務員)としての身分が保障され、給与が支給されます。また、卒業時には大学改革支援・学位授与機構から学士の学位が授与されます。

このようなことから、教官方には本科の学生の教育のほか、専攻科、特修科、研修科の研修生の教育、留学生への講義、海上保安業務に関連する研究、海上保安庁の現場からの要請に基づく学術的な支援、体育活動や校内諸行事、各種訓練への支援、学生生活全般に対する指導などを、積極的に行っていただいております。

海上保安大学校ホームページ：<http://www.jcga.ac.jp/>

また、海上保安庁の業務については、以下のホームページをご参照下さい。

海上保安庁ホームページ：<http://www.kaiho.mlit.go.jp/>